

# 阪急長岡天神駅西地区市街地整備事業 『第3回事業検討会』

## 1. 第3回事業検討会 概要

阪急長岡天神駅周辺整備基本計画の実現に向け、阪急線路の高架化による影響が少ない駅西地区について、先行的にまちづくりの検討を進めています。

第3回事業検討会では、駅西地区のまちづくりの将来像を具体化した市街地整備方針を検討していくにあたり、そのたたき台となる考え方を権利者に提案し、意見を伺いました。



開催日	令和3年10月28日、10月31日
対象エリア	阪急長岡天神駅西地区
対象者	対象エリア内の土地・建物所有者
参加者総数	33名

< 検討テーマ >

- ・まちづくりの検討の流れ
- ・まちづくりの考え方
- ・まちづくりの将来像(案)

## 2. 主な意見



参加者

・再開発のモデルケースのような提案をしてもらえないでしょうか。



参加者

・時間が掛かると地権者も歳をとるし、新たな建物も建ち、維持・修繕も必要となるので、集中して進めてもらいたい。



参加者

・テナント貸しをしている立場からすると、長岡天神駅の乗客数が減っていることで、駅周辺の価値が下がっているのではないかと危惧しています。



参加者

・地区内でも、車両の通行ができない不便な道路などがあるので、今回の事業で整然としたまちなみに整備してはどうかと思います。



参加者

・駅西側の住人としては、線路の高架化により現在の駅が東側に離れていかないことを望みます。



参加者

・地区内で代替地をもらうことができますか。